

【お問い合わせ】

公益社団法人立川青年会議所 事務局

TEL: 042-527-1001 FAX: 042-527-6600

E-mail: info@tachikawajc.or.jp

URL: http://www.tachikawajc.or.jp

 tachikawa_jc



 tachikawa_jc



 @Tachikawajc



 @Tachikawajc



<https://www.tachikawajc.or.jp>



Junior Chamber International Tachikawa 2025

公益社団法人立川青年会議所 ファクトブック



#01 Top Message

立川青年会議所は、20歳から40歳までのメンバーで構成されており、立川市・国立市・武蔵村山市の3市を活動の拠点としています。

誰もが住み暮らしやすい「明るい豊かな社会の実現」を目指し、次代のリーダー育成、地域のグローバル化、青少年の健全育成、文化・まちづくりを中心に例会や事業、勉強会などを行っております。地域をより良くしていくため様々なメンバーが日々研鑽を重ね、切磋琢磨しながら活動しております。

立川青年会議所は、昨年60周年の節目を迎え、2025年は61年目を迎える年となります。人間で言うと還暦を迎える年となり、本年は新たな一歩を踏み出していく年となります。これまで多くの方々にご協力を賜り、60年間の歴史を積み重ねることができました。今までの歴史の中で、常に挑戦を繰り返しながら失敗や成功を重ね、年々成長してきたことで、今の立川青年会議所が地域に根差しているのだと思います。しかしながら、築き上げてきた歴史や関係を活かすのか否かは、今の時代を生きる私たち次第であると考えます。

青年会議所は、より良いまちづくりを行いながら、日々研鑽し次代のリーダーになりうる人財を育てていく組織でもあります。だからこそ多くのチャレンジをして、地域を、自分自身を変化させていきましょう。

本年は、「共鳴～Take a step forward～」をスローガンに掲げ、私たちの考えや行動などに、多くの方々から共感をしてもらえるような運動を起こしてまいります。青年世代らしく「大きな情熱」と「行動力」で地域や社会を少しでも動かせるよう、心を一つに取り組んでまいります。

また、当会では新入会員や賛助会員の募集を行っております。青年会議所には多くの仲間が存在し、多種多様な価値観や経験を持つメンバーとの出会いは地域だけに留まらず、日本や世界にまで広がっています。きっとその出会いは、人生の大きな財産となるはずです。皆様のご入会を心からお待ちしております。

公益社団法人立川青年会議所

第61代理事長

長井 俊 – SHUN NAGAI

理事長経歴

生年月日: 1988年9月23日

勤務先: 株式会社長井工務店 専務取締役

2015年 入会 きずな繋ぐ育成委員会 委員

2016年 まごころ繋ぐ魅力発信委員会 幹事

2017年 立川地域人間力創造会議 議長

2018年 副専務理事

2019年 Global委員会 委員長

2020年 専務理事

(公社)日本青年会議所 関東地区 東京ブロック協議会 24LOM連絡会議 委員

2021年 副理事長

(公社)日本青年会議所 組織グループ会員拡大委員会 委員

2022年 副理事長

2023年 監事

(公社)日本青年会議所 関東地区 東京ブロック協議会 事務局 局長

2024年 副理事長

(公社)日本青年会議所 関東地区 東京ブロック協議会 副会長

#02 Corporate Profile

2025年度スローガン



Take a step forward

個々の「共鳴」が
地域の「共鳴」に繋がる
組織を目指して
さあ、共に一歩踏み出そう

法人情報

団体名

公益社団法人立川青年会議所

創立年月

1965年7月

社団法人取得年月

1972年5月

公益社団法人取得年月

2013年1月

事務局所在地

〒190-0012 東京都立川市曙町2-38-5

立川ビジネスセンタービル12F

TEL 042-527-1001 / FAX: 042-527-6600

Email: info@tachikawajc.or.jp

HP: <https://www.tachikawajc.or.jp>

正副理事長

代表者： **理事長** 長井 俊

役員： **副理事長** 藤野 直美 (Global委員会 担当)

副理事長 伊藤 拓矢 (笑顔咲かせる青少年委員会 担当)

副理事長 田中 有希 (関東地区大会準備委員会・ときめいてJC委員会 担当)

専務理事 木原 将利 (総務広報委員会・財政規則審査会議・事務局 担当)

監事 苅田 直樹

外部監事 松井 俊子

直前理事長 片桐 庸行

■事業内容

- 1:地域社会の産業経済の健全な発展を目的とするため、地域社会における次世代のリーダーを育成する事業
- 2:地域社会における文化向上・まちづくりへの市民参加意識向上に関する事業
- 3:地域社会における青少年健全育成等に関する事業
- 4:地域社会における国際化の推進に寄与する事業
- 5:その他本会の目的を達成するために必要な事業

■2025年度 基本理念

- ・他者を思いやり、笑顔と共感を生み出せる JAYCEE であれ

■2025年度 基本方針

- ・世代や国境を超えた地域連携
- ・運動の本質を捉えた組織にするための会員の育成
- ・2026年度関東地区大会を見据えた実施計画と準備

■2024年度 全体事業

- ・様々な地域の人々との交流を生み出す国際事業の実施
- ・子供たちの地域への愛着を育む、地域一体となった青少年事業の実施
- ・持続可能な LOM にするための、会員の拡大
- ・内部コミュニケーション強化に繋がる、各渉外事業への積極的な参加

立川青年会議所とは

立川青年会議所は1965年(昭和40年)に全国で300番目、東京で2番目の青年会議所として設立され、現在では現役65名、OB400余名を有し、立川・国立・武蔵村山の3市を活動エリアとして、まちづくり・ひとづくり運動を展開しております。役員・組織・事業などは「組織の活性化と事業の斬新性」を保持するために1年ごとに変わる『単年度制』を採用しております。

1965年



立川青年会議所創立

1965年 立川・昭島・国立・大和・村山の2市3町(当時)87名の有志により立川青年会議所設立。

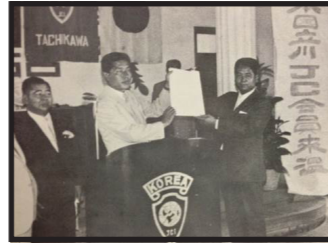
1967年



ランドセルカバー寄贈

交通事故から子供を守る為、新入学小学生にランドセルカバーを寄贈。「黄色いランドセルカバー」は立川青年会議所から始まり全国に発信。

1971年



温陽青年会議所(韓国)と姉妹JC締結

現在も定期的に交流を継続し、両国の平和について話し合っています。両国の平和、発展について、現在も定期的に交流を継続。

1974年



おっぱいキャンペーン

「母乳は豊かな身体と心を育む教育の原点」と母乳の大切さを呼びかけた。

1981年



第5回わんぱく相撲東京場所

立川チーム初出場、初優勝。子供たちの心身の鍛錬と健康の増進を目的に開催。

1984年



多摩メトロポリス祭

第1回多摩メトロポリス祭を開催。現在の楽市の前身として、10年間続いた。

1993年



中学生日本縦断TAMAっ子サイクリング隊

力を合わせて苦戦を乗り越える。数日間に渡って自転車で日本縦断を達成。

1997年



キッズフェスティバル

多摩メトロポリス祭が名前を変えキッズフェスティバルへ。「1,000人コンサート」など、地域最大規模のイベントへ進化。

2008年



第21回JCI国際アカデミー in 立川の開催

世界80カ国の青年会議所メンバーが立川へ。ホームステイ、通訳など300名に及ぶ地域の皆様と開催。

2012年



こどもドリームフェスタ 2012 in 武蔵村山の開催

クールジャパンをテーマに、日本が誇る文化を集結。JAXAや海老名健一氏(ダンス世界王者)などを迎え、子供たちが将来へ夢を描く機会として開催。

2014年



創立50周年記念事業「キッズドリームチャレンジ」の開催

創立50周年50周年記念事業「キッズドリームチャレンジ」の開催第26回わんぱく相撲東京都大会立川大会の開催

2017年



「ゼロ-2030」に向けて 私たちの宣言を開催

SDGs(持続可能な開発目標)について中学生が議員会館で国会議員に未来の宣言を行う。

2019年



SDGs3市協働推進宣言締結(立川市・国立市・武蔵村山市)

地域における「持続可能な開発目標(SDGs)」の推進に係る協定を、立川市・国立市・武蔵村山市と締結。

2020年



新型コロナウイルス感染症緊急支援プロジェクト

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、小学校に通う児童や教職員の方の安心・安全のために、3市(立川・国立・武蔵村山)の全小学校にアルコール消毒液の配布を実施。

2021年



新たな青少年育成事業「こども未来塾2021」の開催

子どもたちがITを活用した企画やプレゼン、食材の収穫、レシピ作成、飲食店と協力したメニュー化と販売までを一貫して行う事業を実施。

2024年



Tachikawa Global Festa の開催

各種スポーツや日本の伝統的な遊び、盆踊りなどを通じて、約900名の外国人と日本人との地域交流イベントを主催し、多文化共生社会の実現に寄与。

#03

History

青少年育成事業

青少年育成事業は立川青年会議所を代表する事業の一つとして、地域の子供たちの成長に繋がることを考え実施しています。2021年、2022年は「食育(地産地消)」をテーマに、地域農家・飲食店の協力のもと地域の農作物を使用したレシピを子供たちが作成し、協力飲食店で実際に提供してもらう「こども未来塾」を開催しました。

2023年は、急速に発達しているAI技術について、子供たちがそうした技術に触れて学ぶ機会が増える一方で、保護者を中心とする大人のAIに関する理解不足が子供たちの成長を阻害する可能性を考え、AI技術への理解を深めるための例会を実施しました。

本年は、地域の多様な背景を持つ子供たちへ体験学習の機会の提供と、その体験が未来に有益であることを子供たちと保護者の方へ深く感じてもらうことをテーマに事業展開していきます。年間を通じて子供たちの健やかな身体と心の成長を実現します。

地域事業

立川市・国立市・武蔵村山市の3市で活動する団体として、地域のお祭りなどのイベントや継続事業への参画、市民へ向けた事業の展開を通じて市民・行政・諸団体との関係強化を図っています。「わんぱく相撲」は、地域の子供たちに運動の機会、礼節を学ぶ機会の提供として当会が主催し実施しています。

地域のお祭りとしては、立川市は「よいと祭り」「たちかわ楽市」、国立市は「どんど焼き」「さくらフェスティバル」「市民祭り」、武蔵村山市は「デエダラ祭り」に参画し、実行委員会のサポートやブース出展等を通じて地域の盛り上げを目指します。

新型コロナウイルスの影響を受け、各種イベント・事業は中止や以前とは違う形での実施がされた時期もありましたが、2023年はコロナ禍以前に近い形でほぼすべての事業を実施することができました。本年度も地域に根ざしたまちの事業・お祭りなどに積極的に参画し、年間を通して3市をより元気で魅力的な「まち」になるよう地域の方々と関わっていきます。

国際交流事業

立川青年会議所は、地域社会における国際化の推進にも取り組んでいます。

本年は、地域において多種多様な外国人居住者が増加している現状に着目し、地域の多文化共生をテーマに日本人が外国人を受け入れる「心」の醸成を目指して事業を展開します。

また、青年会議所の信条の一つに「世界を繋ぐ友情」があり、立川青年会議所は、1971年に韓国の温陽(オニャン)青年会議所と、2019年にはモンゴルのJCIキャピタルと姉妹締結を結んでおり、定期的に交流を行っています。

2024年度は創立60周年記念式典にお招きし、交流を予定しています。立川市もアメリカ合衆国サンバーナディノ市と姉妹市提携しており、サンバーナディノ姉妹市委員会が主体となり高校生の相互交換留学事業を実施し、立川青年会議所も事業に携わっています。

グローバル化が進む現代社会の中で、世界との繋がりを持つことができます。

研修・人材育成事業

所属する多くのメンバーとの出会いや交流、各地で開催されるセミナーへの参加を目的に、国際青年会議所、日本青年会議所、地区ブロック協議会が主催する様々な渉外事業の機会を提供します。日本全国から会員が集まる京都会議、アジア各国から集まるアジア・太平洋会議(ASPAC)など、新たな人との出会いや、触れ合いから生まれるアイデアや気付き、学びを得られる機会となります。

また、青年会議所独自の研修プログラムを利用し、青年会議所運動の意義とやるべきことについて考えるセミナーを年に2回開催し、地域や仕事、家族に還元出来るような意識を醸成します。



子供達へ学びの機会



青少年育成事業



第1035回例会 地域で育む子どもの未来
～学力の土台となる非認知能力を伸ばすコツ～



提灯絵付け



立川よいと祭り 提灯展示



わんぱく相撲



GlobalMeeting



Tachikawa Global Festa



表彰式



各種セミナー事業



研修プログラム



各種フォーラム

#05 Interview



2017年度入会
平良 美津樹 君
職業:不動産業

JCに入会したきっかけ

弊社の顧問弁護士であり立川青年会議所の先輩である方からの紹介でJCを知りました。多種多様な方がおり、その方々と一緒に活動することで自己成長につながるかなと思い入会を決めました。

入会してみたの感想

普段関われない業種の方々と議論を重ねることで価値観も変わってきたり、自分のスキルが向上したり、と変化を感じられとても満足しています。また大人になって仲間ができるのも貴重だと思います。

これから入会を検討している方へ

色々な価値観に触れることで仕事でもプライベートでも自己成長を感じられる場所です。ぜひ飛び込んでみてください。



2024年度入会
武田 直人 君
職業:飲食店経営

JCに入会したきっかけ

立川や国分寺でお店をやっており、今国分寺のJCの「餃子diningこころ」のオーナーの石田さんに勧めてもらい、入会しました。

入会してみたの感想

色々な職業の方に出会えたり、あと子供達と触れあう機会というのが私はあまりないので、JCに入って子供達と関わったりなどして楽しいなと思いました。

これから入会を検討している方へ

自分の仕事上で時間が中々とれなかったり、難しい場面もありますが、先輩方が優しくサポートして下さったりするので、いい経験を積めると思います。



2022年度入会
小川 雄大 君
職業:質屋の2代目

JCに入会したきっかけ

商工会議所の先輩が立川青年会議所のOBであり、「若いのだから、青年会議所で思いっきりやったほうがいいよ」とお声かけいただきました。直感型かつ強烈なYESマンである私は、その場で入会を決めました。

入会してみたの感想

他の地域諸団体との大きな違いとして、全て自分たちでやるのだなと感じました。だから、どんなところも工夫できる余地があり、より良くできると信じて行動しています。そのことが私の修練に繋がっているのだなと思います。また、こんなにも熱く真面目に地域を良くしようとしている人が多くいることに、大変驚きました。

これから入会を検討している方へ

時間をかけて検討しても、答えはなかなかでないのかなと思います。まずは、事業や例会、オリエンテーションに参加してみて、それから考えてみてください！お会いできる日を楽しみにしています！



2024年度入会
田畑 涼 君
職業:飲食サービス業

JCに入会したきっかけ

友人の紹介

入会してみたの感想

自分も知っている、まちで行われてた事業が立川青年会議所主催だったのだなと入って知りました。私の業種ではなかなか経験できなかった事も経験できて、自分のプラスになってます！私は仕事で店舗責任者の任を受けて日が浅いのですが、事業の構築や仕組みづくりなど、青年会議所での経験が仕事にも活きてると日々実感しています！

これから入会を検討している方へ

社会人になり同年代の方との新たな交流が持てるのも、青年会議所ならではののかなと思いました！みんなで事業を作ることが、学生時代の文化祭や部活動を思い出させます。大人になった今だからこそ必要な体験であるのかなと、また忘れてはいけない事を再認識できる場でもあるのではないかと思います。40歳で第二の成人式を迎える前の、第二の青春も良いのではないのでしょうか。



2024年度入会
石橋 敬人 君
職業:修繕工事の施工・管理

JCに入会したきっかけ

歳をとるに連れ、同じ趣味の友人、職場の友人、同じ価値観を共有する場が増えている事を感じていました。このままで自身の成長はあるのか？と思い返した時に、異業種の方や違う価値観を持つ方との出会いの場が必要と思い入会を決めました。

入会してみたの感想

今まででは知り合うことのない人との出会いなど、毎日が凄く新鮮です。また事業や例会を通して、今まで発見出来なかった事や新たに何かを始めるキッカケを多く得られています。

これから入会を検討している方へ

社業と青年会議所の両立は中々大変な事だと思います。ただ今は大変かもしれませんが、それが5年後10年後に必ず財産になると思っています。成長のキッカケを探している方、一緒に活動してみませんか？お待ちしております！



2024年度入会
御厨 佳帆 君
職業:相続弁護士

JCに入会したきっかけ

異業種交流会

入会してみたの感想

世の中にはいろんな職業・考え方の人がいるなぁとつくづく感じます。仕事をしてはつながらない方と交流できる場になっています。

これから入会を検討している方へ

世の中にはいろんな団体がありますが、若い年齢に区切ってこれだけ精力的に活動している団体は少ないです。年齢制限もあるので、迷ったらぜひ。やった方がいいと思ったことは、やった方がよいと感じます。

#06 Creed/Mission/Vision

The Creed of Junior Chamber International

We Believe:

That faith in God gives meaning and purpose to human life;
That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;
That economic justice can best be won by free men through free enterprise;
That government should be of laws rather than of men;
That earth's great treasure lies in human personality; and
That service to humanity is the best work of life.

我々はかく信じる
真理は人生に意義と目的を与え
人類の同胞愛は国家による統治を超越し
公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果たされ
政府には人治ではなく法治が必要であり
人間の個性はこの世の至宝であり
人類への奉仕が人生最大の使命である

JCI Mission

To provide leadership development opportunities that empower young people to create positive change.

青年会議所は、青年が社会により良い変化をもたらすためにリーダーシップの開発と成長の機会を提供する。

JCI Vision

To be the foremost global network of young leaders.

青年会議所が、若きリーダーの国際的ネットワークを先導する組織となる。

日本の青年会議所は希望をもたらす変革の起点として輝く個性が調和する未来を描き社会の課題を解決することで持続可能な地域を創ることを誓う

われわれ JAYCEEは、社会的・国家的・国際的な責任を自覚し、志を同じうする者相集い力を合わせ、青年としての英知と勇気と情熱をもって、明るい豊かな社会を築き上げよう

JC 三信条

Three creed

JC運動とは、まず若い人びとが集まって自己啓発、修練をするものであり、ついでにその力を用いて地域社会へのサービスを、さらにそのトレーニング、サービスを支える力として会員全体を貫くフレンドシップがあります。また、フレンドシップを培うことも、サービスに徹することも、等しくトレーニングにつながるものであります。

個人の修練

青年会議所運動をするなかでメンバーは自然と成長していきます。社会の課題を調査研究する能力、地域社会の人々から協力を得るために交渉する能力、組織を動かす能力、プレゼンテーション能力といった様々な能力が磨かれていきます。

社会への奉仕

立川青年会議所は「明るい豊かな社会の実現」に向けて、社会的な課題を解決するためにメンバーが自分の能力と時間を使って運動しています。社会への奉仕は立川青年会議所の大きな目的ですが、個人の修練を活かす場でもあります。

世界との友情

立川青年会議所で運動することにより、メンバー同士はもちろんのこと、世界134の国や地域にある4780を超える各地青年会議所メンバーや、運動の中で関わる行政や地域の方達など、今まで出会ったことのない多くの人々との友情が芽生え、その友情によって「奉仕」と「修練」が支えられています。

#07 The past presidents

歴代	氏名	職業	スローガン
初代	(故)中村 正久		(認承認伝達式)
第2代	(故)森下 博		考えるJC
第3代	(故)片海 晶良		行動するJC
第4代	(故)下野 一男		JCらしく実践しよう
第5代	高田 勝敏		JAYCEEの英知と勇気で社会開発
第6代	岩崎 泉	(株)立川パーキング・センター 社長	総意のJC運動を市民と共に展開しよう
第7代	(故)萬田 貴久		創意と実り多いJC活動をしよう
第8代	藤澤 弘志		明日の市民社会の創造に参画し、実践するJC運動を展開しよう
第9代	五十嵐 芳治	東京トイー(有)代表取締役	市民の共感と連帯を高めるコミュニケーションを展開しよう
第10代	中村 克久	(株)NRE中村亭 取締役会長	THINK
第11代	矢島 功	上石神井歯科	次なる10年の胎動のために共に語り、考え行動しよう
第12代	梅田 俊一	梅田醤油(株) 代表取締役	現実を直視し、新しいJC運動を創造しよう
第13代	杉山 次男	岩崎不動産(株)常務取締役	新しい郷土のために若者はさわやかに行動しよう
第14代	(故)山上 公隆		住みよいわが街のために若い力の輪を上げよう
第15代	小林 日文	株式会社無門 会長	連帯・自立・輝く個
第16代	岩崎 喜功	岩崎倉庫(株) 取締役会長	JC精神を奮い起こし原点に挑戦しよう
第17代	(故)尾崎 豊		勇気ある行動、英知で築こう明日のわが街
第18代	(故)加藤 精一		高めよう連帯感、上げよう郷土愛、築こう21世紀への道
第19代	浦野 勇	学校法人 浦野学園理事長	総意の結集、貯える力。創ろう豊かな地域の時代
第20代	(故)中川 務		TAKE YOUR ACTION
第21代	鈴木 茂	アーキフリー(株)代表取締役	甦れ創始の心、そして今新たなる挑戦の出発
第22代	中山 賢二	(株)なかやま不動産専務取締役	興せ、地域維新の風、先駆けよう21世紀へ
第23代	井山 光一	gosengakufu(株) 会長	厳しい自覚。地域に翔け 青年の気概
第24代	小林 和雄	三井企画(株) 代表取締役	見つめ直そう、街・人・心
第25代	岡部 直士	(株)ヤマヲ 代表取締役社長	拓こう 愛ある新時代
第26代	須崎 八朗	元立川市議会議員	めざせ幸福社会、興せ地域主導の波
第27代	(故)荒生 信行		立川から発信 もっと素敵な 地球づくり
第28代	岩崎 春伸	岩崎不動産(株)代表取締役	点せ! ESPRIT
第29代	坂村 英之	社会福祉法人 草萌学舎 園長	めざせ!地球人 人と地球のハーモニー
第30代	加藤 積一	ふじようちえん 園長	BUILD UP THE FUTURE
第31代	渡辺 洋司		感謝の心 謙虚な姿勢で 地球づくり
第32代	(故)草野 孝毅		隼より始めよ
第33代	大久保 清隆	(株)大久保組 代表取締役	まち・人・こころ 奏でよう21世紀へのハーモニー
第34代	岩下 光明	岩下商事(株) 代表取締役	創ろう共生社会 つなごうネットワーク
第35代	桂 耕史	(株)カンテック 代表取締役	Dreams come true 今、創りだそう次代へ続く弛まなきムーブメント
第36代	中山 賢一	(株)ライズデザイン 代表取締役	自立と変革 新しい時代へ～地域から ひとりひとりから～
第37代	栗原 一	(株)朝雅 代表取締役	青年よ! 地の塩となれ!!
第38代	小松 剛	(有)ロイアルティボディ 代表取締役	Be POSITIVE!! Be CREATIVE!! Be ACTIVE!! 光り輝く個の集結 共に創ろう立川JCの新たな風 立川新世紀 期待されるJCであれ 頼られるJayceeであれ
第39代	木村 辰幸	社会保険労務士法人 木村事務所 代表社員 特定社会保険労務士	新次元への挑戦!!燃やせ心を!!! .challenge! Be a Leader. 時風を超え、次代を創る青年となれ! All roads lead to the future 輝く未来 更なる気概を胸に 輝けJAYCEE!! ～志高きリーダーとして～ React for Regions ーリアルな「運動法人」としてー All for smiles ～和敬清寂～気高く凛然とした青年であれ Impact One Next50 今、変革の時～確かな一歩を踏み出そう～ 自他共栄～新たな時代へ勇気と情熱をもって～ 地域力の創造!! ～TAKE YOUR ACTION～ 一期一会 ～燦然と輝く未来を見据えこの一瞬を生きる青年であれ～ 躍動～心で動き、あらゆる未来の希望となれ～ Scrap and build ー財産に頼らず、新たな価値を生み出すー 心～「感」性を大切に、「思」いやり溢れる、「志」高いJAYCEE であれ～ KATAYABURI HERE COMES A NEW CHALLENGER ～未来を描き、一歩前へ踏み出そう～ INNOVATION+Plus 大きな夢を描き、ともにチャレンジしよう!! 飛躍～想いを紡ぎ、新たな道を創造する～ 共鳴～Take a step forward～
第40代	田中 太		
第41代	矢澤 俊一		
第42代	尾上 研児		
第43代	渡辺 博昭		
第44代	端 晶弘		
第45代	宮崎 昭人		
第46代	金子 幹広	社会福祉法人 草萌学舎 西国立保育園 園長	
第47代	松浦 孝治	松浦商事(株) 代表取締役	
第48代	矢澤 貴光	矢澤電気(株) 代表取締役	
第49代	迎 浩一朗	(株)テイルウィンドシステム 代表取締役	
第50代	宇都木 健太	ブルデンシャル生命保険	
第51代	伊藤 大輔	東京都議会議員	
第52代	中川 夕香	(株)立川徽章 常務取締役	
第53代	岡部 栄一	(株)ヤマヲ 専務取締役	
第54代	松田 裕紀	(株)ユーキハウス 代表取締役	
第55代	宮田 龍之介	(株)ARTBASE 代表取締役	
第56代	畠山 亮昌	(有)多摩クリーン・サービス 代表取締役	
第57代	都築 諒	熊野神社 禰宜	
第58代	小林 優貴	株式会社ユタカホームプラス 取締役 総務部長	
第59代	山本 高義	株式会社紀之国屋ベジタブルキッチン 常務取締役	
第60代	片桐 庸行	有限会社さゆり商店 取締役	
第61代	長井 俊	(株)長井工務店 専務取締役	

#08 Become a Member

立川青年会議所では、一緒に運動してくれるメンバーを募集しています。20歳から38歳未満の方であれば、性別、国籍、職業を問わず入会できます。

入会メリット

ビジネスの広がり

青年会議所はビジネスの斡旋を目的とした団体ではありませんが、活動を通して得られる経験は、結果的に、仕事に大きなプラスの影響を与えます。人前でのスピーチ、会議を効率良く進める方法、人を動かすリーダーシップなど、ビジネスシーンで役立つスキルを磨くことができます。さらに、活動を通して、ビジネスに繋がる貴重な人脈を築くことも可能です。入会2年目以降、活動の範囲は、東京、全国、世界へと広がり、ビジネスチャンスを大きく広げることが可能です。

地域貢献と自己成長

青年会議所では、地域社会をより良くするための活動に積極的に参加できます。活動の中で、地域を代表する経営者や、市長、国会議員の方々と意見交換する機会も少なくありません。古くから続くお祭りや地域業をはじめ、まちづくりに直接的に参画することで、地域社会への貢献を実感し、他では得難い貴重な経験が自己成長にもつながっていきます。

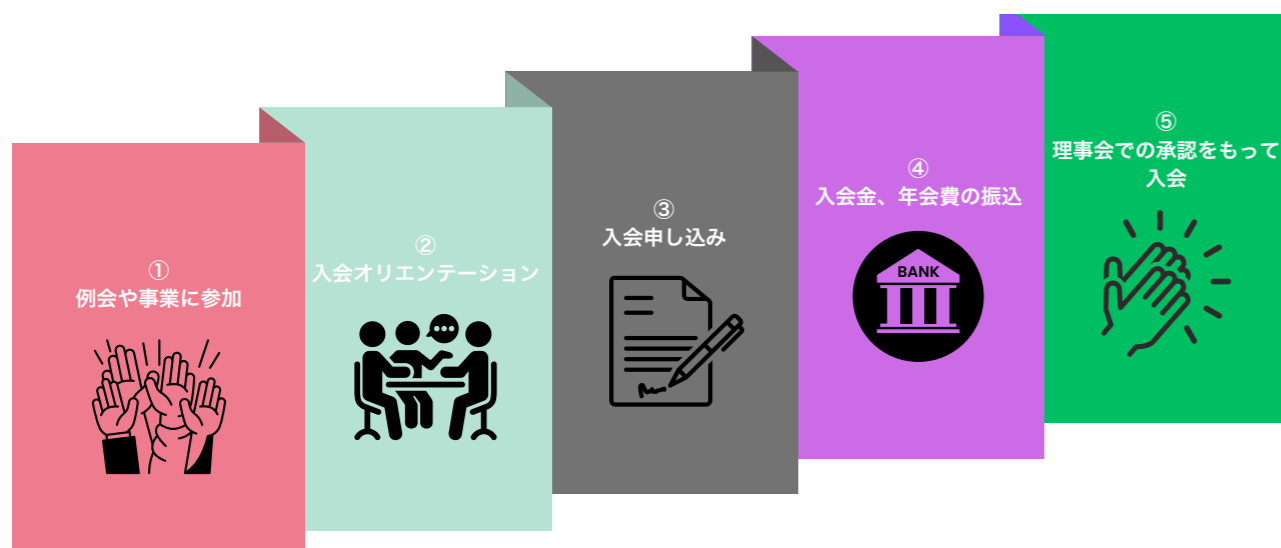
生涯の友情と広がる人間関係

20歳から40歳までの若い仲間たちと活動する中で、深い友情を育むことができます。多様な業種、背景や立場の違うメンバーと交流は、青年会議所を超え、生涯にわたる人間関係へと変わっていきます。「青年会議所」という共通のキーワードは、地域だけに留まらず、全国各地の青年会議所メンバーとの新たな出会いを生み出すでしょう。

会費

入会金 20,000円(初年度のみ)
年会費 130,000円

立川青年会議所入会の流れ



興味のある方は、まずは例会、事業、オリエンテーションに参加してみませんか？

#09 Partner with Us

私たちの運動にご賛同いただけるオフィシャルスポンサー (賛助会員) を募集しています。

賛助会員規定

賛助会員は、本会の目的に賛同し、その発展を助成しようとする個人、法人または団体です。

在籍期間

賛助会員としての在籍期間は1事業年度とし、毎年所定の更新手続きを経て、継続することができます。

会費

法人または団体 30,000円以上 1月～6月までに入会が確定した方
15,000円以上 7月～12月までに入会が確定した方

入会手続き

入会申し込みは随時とし、理事会での入会承認を受けた後、総会で定める会費を納入することにより、申込日をもって賛助会員となります。

賛助会員の権利

本会広報誌の配布を受ける権利。
例会等の本会の催す各種事業の通知を受ける権利。
その他当該年度の理事長が適当と認めた事項。

入会までの手続き

入会希望者 → 賛助会員入会申込書記入 → 理事会による審査・承認 → 会費の納入 → 正賛助会員

公益社団法人 立川青年会議所 オフィシャルスポンサー

 多摩信用金庫 立川市緑町 3-4 TEL 042-526-7700	 真如苑 立川市楽崎町 1-2-13 TEL 042-527-0111	 株式会社 立飛ホールディングス 立川市栄町 6-1 立飛ビル 3号館 TEL 042-536-1111
 いなげや 立川市栄町 6-1-1 TEL 042-537-5111	 株式会社セレモア 立川市柏町 1-26-4 TEL 042-534-1111	 株式会社 KOTOBUKIYA 立川市緑町 4-5 霧屋ビル TEL 042-522-9810(代)
肉×野菜 居酒屋 芯 立川店 立川市楽崎町 3-6-17 ラングマンション 102 TEL 042-548-1178	A-Ris 立川市錦町 1-3-21-2F TEL 042-528-6156	有限会社 東陽企画グループ 国立市富士見台 2-15-7 TEL 042-580-2221
学校法人 地球のひろば藤幼稚園 立川市上砂町 2-7-1 TEL 042-536-4413	ホテルエミシア東京立川 立川市曙町 2-14-16 TEL 042-525-1121	有限会社 新光社 昭島市東町 3-13-15 TEL 042-545-0741
株式会社 東京スリーアール 和膳むさし平成の間 武蔵村山市本町 2-16-1 TEL 042-560-5858	立川ワシントンホテル 立川市楽崎町 3-7-16 TEL 042-548-4111	アライ写真館 立川市高松町 2-26-2 TEL 042-522-3507
国営昭和記念公園管理センター 昭和記念公園パークス共同体 立川市緑町 3173 TEL 042-528-1867	ホテル日航立川 東京 立川市錦町 1-12-1 TEL 042-521-1111	立川代行 昭島市福島町 3-14-13 TEL 042-511-3369
理想科学工業株式会社 多摩営業所 立川市錦町 2-6-5 五光立川三恵ビル 6F TEL 042-527-8771(代)	路地裏ダイニング Brio 立川市曙町 2-14-11 TEL 042-527-5455	株式会社 多摩スポーツクラブ 立川市泉町 500-4 アリーナ立川立飛 TEL 042-512-8177
大塚製薬 株式会社 立川市曙町 2-36-2-10F TEL 042-526-3841	野村證券 株式会社 立川市曙町 2-5-1 TEL 042-524-1111	株式会社 TOP LAND 個室居酒屋 家傳族 立川市曙町 2-7-19MAビル 2階 TEL 042-519-3421
タイ・アヨタヤ 立川本店 立川市曙町 2-16-6 TEL 042-512-8418	株式会社 凜 立川市曙町 2-20-9-1603 TEL 042-528-1232	株式会社 きらぼし銀行 立川支店 立川市楽崎町 3-9-21 TEL 042-522-7101
Dining Bar 叶 立川市錦町 1-12-18-4階 TEL 042-595-6564	Italian Dining&Bar Saku ra Saku 立川市錦町 1-2-5 三浦ビル B1F TEL 042-595-9583	

私たちの活動にご理解をいただき、ご賛同いただけるオフィシャルスポンサー (賛助会員) を募集しております。

お申し込み
お問い合わせ

公益社団法人 立川青年会議所
 事務局：〒190-0012 東京都立川市曙町 2-38-5 立川ビジネスセンタービル 12階
 開所時間：平日 10:00～17:00 土日祝日は閉所しています。

TEL：042-527-1001

mail：info@tachikawajc.or.jp